

Prologue

コンサートへボウが誇る若き実力派ピアニスト

2022年2月、ロシアがウクライナに侵攻した数日後に、アンナ・フェドロヴァはシモン・レイニンク氏^{*1}に電話をかけ、慈善コンサートをやらないかと持ちかけた。レイニンク氏は、ぜひやらねばと即答し、それから7日後にはアムステルダム・コンサートへボウのチケットは売り切れ、ステージは名だたる音楽家で一杯になった。チェリストのマヤ・フリードマン、パーカッショニストのコンスタンティン・ナポロフ、コンサートへボウの団員たち、他にも多くの人たちと、忘れることのできない思いあふれる演奏をしたのであった。観客は息を潜め、ウクライナに新たに生じた恐るべき戦争の現実に対して涙する者も多かった。この2022年3月6日の夜公演で総額11万ユーロ^{*2}が集まり、人道支援組織に寄付された。アンナ・フェドロヴァは止まらなかった。それ以来、数えきれない数の慈善コンサートを行い、通常の公演の出演料をも人道支援組織に寄付してきた。さらに、12人の若き

才能あるウクライナの難民に対する基金を設立し、彼らはダヴィッドブנדエル音楽院で音楽の勉強が続けられるようになった。フェドロヴァは2022年の夏、指揮者のケリー・リン・ウィルソン率いるウクライナ・フリーダム・オーケストラとともに、BBCプロムス、ケネディー・センター等欧米ツアーのソリストを務め、コンサートへボウでも忘れがたく心に残る演奏を行った。彼女がコンサートへボウで弾いたラフマニノフのピアノ協奏曲第2番の録音は、YouTubeで3700万回視聴され、評論家や世界の名だたる音楽家たちから絶賛されている。テレグラフ紙は、フェドロヴァに「コンサートへボウのハウスピアニスト」と愛称をつけたが、アンナ・フェドロヴァは実に45回に上る演奏会をコンサートへボウで行っており、多くはライブ中継されている。

^{*1}アムステルダムのコンサートホール、コンサートへボウ・ディレクター
^{*2}この頃のレートで約13,860,000円



©Bernardo Arcos Mijallidis

©Marco Borggreve

ピアニストとして、活動家として、アンナ・フェドロヴァは、卓越した音楽家である。

世界中の数百万の人がYouTubeでコンサートへボウでのラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を視聴している。

彼女は他の活動を抱えながらも、ロシアがウクライナに侵攻したわずか1週間後に、

コンサートへボウにていつまでも記憶に残る慈善コンサートを企画し実行した。

そしてヨーロッパやアメリカをまわった

ウクライナ・フリーダム・オーケストラともソリストとして演奏したのだ。

コンサートへボウ・ディレクター シモン・レイニンク

Simon Reinink

A Message from Anna Fedorova

ラフマニノフの音楽が希望を与えてくれる



2022年2月24日から、私の知っていた世界はひっくり返ってしまいました。想像を絶する非人道的な脅威がウクライナで起こっていて、日々残酷になり恐ろしさを増しています。戦争が始まって最初の数週間はショックと失望感が強すぎてどうしたらよいかわかりませんでした。どんな方法でもウクライナの危機に直面した人たちに何かしなければという思いのほうが強かったのです。

ウクライナのために、オランダ、ルーマニア、スペイン、ポーランド、ドイツで20以上の慈善コンサートを行い、人道支援団体に50万ユーロを集めたことを思い出します。この間、夫のニコラス・シュヴァルツとともにダヴィッドブנדエル音楽院の後援を得てオランダに流入した音楽家を支援する非営利基金を立ち上げました。我々は楽器や住処をなくした多くの人々を助け、無料で音楽のレッスンを提供しています。

戦争は世界を白黒にしてしまい、人々を憎しみと苦しみで満たしています。このような時だからこそ、私は、我々の人間性を保ち、人々をパスポート(国籍)で判断するのではなく、その人のしていること、その人の価値観を知ることが大切だと思います。

ロシアの作曲家たちについても同じことが言えます。

彼らはロシア政府の行動によって責められるべきではないのです。彼らロシアの作曲家たちは、いち個人としてその人の人生が語られるべきです。実際、その中には、旧ソ連時代に抑圧され、苦しんできた人たちがたくさんおり、移住せざるを得なくなったり、残りの人生を亡命のまま終えた人たちも多いのです。

このところ、私はラフマニノフを演奏することを今まで以上に重要に感じています。

ラフマニノフは、1917年の革命の間は家族とともに故郷を追われ、残りの人生をアメリカで過ごした、ロシア政府の犠牲者でした。ピアノ協奏曲第2番を演奏すると、フェニックス(不死鳥)のことが思い浮かびます。

魂の再生と復活、そして希望と光を表しているのです。

私たち皆が今の時代にとっても必要としているものを。

ラフマニノフの音楽は、希望をあたえてくれるとても大きな心の力を持っていて、

魂を高め、前に進むしなやかさを与えてくれます。

慈愛に満ちていて、世界中のすべての人のものなのです。

アンナ・フェドロヴァ

Anna Fedorova

ENGLISH ver.
here



訳：佐木隅花